

岩手県企業短期経済観測調査結果（2014年12月）

- 調査対象企業は、岩手県内に本社を置く資本金2千万円以上の63社
- 回答率100%（回答数63社、うち製造業24社、非製造業39社）
- 回答期間 11月12日～12月12日

1. 業況判断指数（D.I.）

業況判断指数（全産業）は、前回調査（9月）対比で大幅に好転した（前回18→今回27）。

— 2011年12月調査以来13期連続での「良い」超。また、「良い」超幅27は、2012年6月調査（「良い」超幅25）以来の水準。

業種別にみると、製造業では、素材業種の業況判断が、仕入れ価格の上昇などを背景に若干慎重化している（前回<9月>調査29→今回<12月>調査15）一方、加工業種では、足許の需要回復などを背景に業況感を好転しており（前回11→今回29）、全体の「良い」超幅が拡大した（前回16→今回25）。

非製造業では、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響は残っているものの、個人消費の基調的な底堅さや震災復旧復興需要を映じて、業況感を好転する向きがみられることもあって、全体の「良い」超幅が拡大した（前回20→今回28）。

先行きについては、受注環境に対する慎重な見方などから、製造業、非製造業ともに業況判断を引き下げる先が増加していることから、全産業ベースの「良い」超幅が縮小（今回27→先行き予測10）。

（「良い」－「悪い」）回答社数構成比、%ポイント、（ ）内は前回予測

	13/9月	12月	14/3月	6月	9月	12月	15/3月 (予測)
製造業	12	8	8	20	16	25(0)	0
素材業種	0	15	15	15	29	15(29)	0
加工業種	17	6	5	22	11	29(▲11)	0
非製造業	26	32	30	21	20	28(21)	16
建設	36	43	50	36	50	50(36)	29
全産業	21	23	21	20	18	27(12)	10

2. 売上高・経常利益（2014年度見通し）

2014年度売上高見通しは、一部業種に消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響がみられる一方、震災復旧復興需要や内外需要の取り込みなどもあって、全産業ベースでは、ほぼ前年並みとなった。

2014年度経常利益見通しは、消費税率引き上げの影響に伴う国内販売の減少などを背景に大幅減益を想定している先が散見されることから、全産業ベースで1割方の前年割れとなった。

—— この間、下期の売上高、経常利益見通しについては、先行きの受注環境に対する慎重な見方などから、製造業、非製造業とも前回（9月）調査対比でマイナス修正となった。

—— 前年同期比・%、（ ）内は前回調査比修正率・%

	2013年度(実績)		2014年度(見通し)					
	売上高	経常利益	売上高			経常利益		
			年度	上期	下期	年度	上期	下期
製造業	5.1	50.5	▲1.8 (0.1)	0.0 (1.8)	▲3.6 (▲1.7)	▲21.0 (1.9)	▲10.9 (18.0)	▲35.2 (▲19.3)
非製造業	11.3	9.5	1.1 (0.7)	6.8 (5.3)	▲3.7 (▲3.1)	▲0.6 (▲3.3)	▲5.2 (25.6)	3.2 (▲17.6)
全産業	8.9	26.6	0.1 (0.5)	4.3 (4.1)	▲3.7 (▲2.7)	▲9.9 (▲1.3)	▲8.2 (21.7)	▲11.7 (▲18.1)

3. 設備投資額（2014年度計画）

2014年度設備投資は、製造業、非製造業ともに、新製品対応投資、省力化投資などに前向きな先が多くみられていることから、前年を上回る計画となった。

—— 前回（9月）調査対比では、大口の新規投資に踏み切る先が散見されていることから、製造業、非製造業ともに、下期計画が上方修正された。

(ソフトウェア投資を除くベース)

—— 同上

	2012年度(実績)	2013年度(実績)	2014年度(計画)		
			年度	上期	下期
製造業	9.1	▲31.5	10.1 (▲4.4)	1.8 (▲14.3)	19.6 (7.8)
非製造業	29.5	▲6.9	8.9 (13.1)	5.0 (▲0.9)	12.2 (28.0)
全産業	15.2	▲23.3	9.6 (2.1)	3.1 (▲9.6)	16.3 (15.6)

(参考1) 各種判断 D.I.の推移

—— 回答社数の構成比・%ポイント、()内は前回予測

(1) 需給・在庫・価格判断 D.I. (全産業ベース)

		13/9月	12月	14/3月	6月	9月	12月	15/3月 (予測)
製商品・ サービス需給	「需要超」—「供給超」	▲ 4	▲ 5	▲ 6	0	▲ 3	1(▲ 7)	▲ 4
製商品在庫	「過大超」—「不足超」	4	15	4	6	▲ 2	0(—)	—
仕入価格	「上昇」—「下落」	44	41	42	37	27	27(34)	40
販売価格		14	5	8	12	▲ 6	▲ 5(8)	6

(2) 生産・営業用設備判断 D.I. (「過剰」—「不足」)

	13/9月	12月	14/3月	6月	9月	12月	15/3月 (予測)
製 造 業	0	4	▲ 4	4	▲ 4	▲17(0)	0
非 製 造 業	▲15	▲13	▲ 7	▲ 5	5	▲ 5(▲ 5)	▲ 5
全 産 業	▲ 9	▲ 6	▲ 6	▲ 1	1	▲ 9(▲ 3)	▲ 3

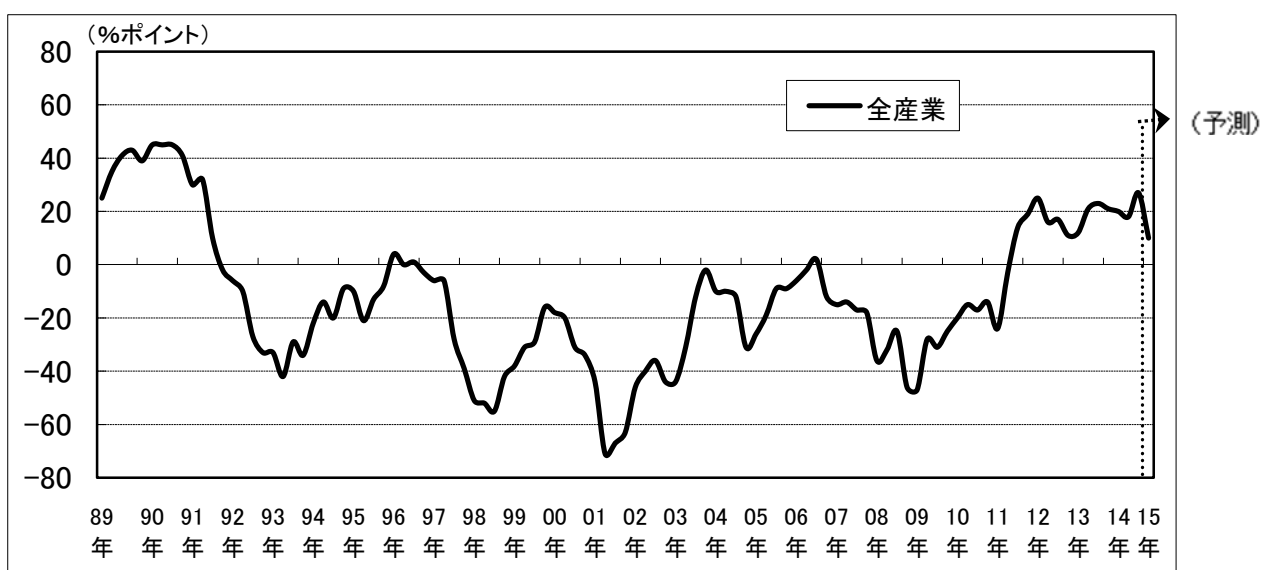
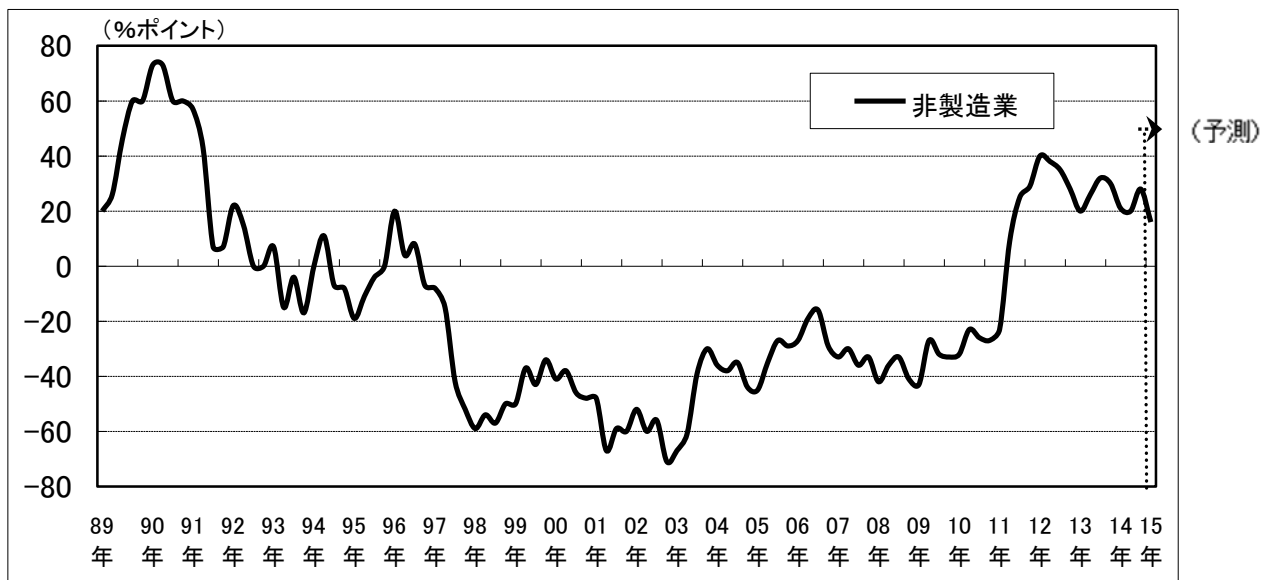
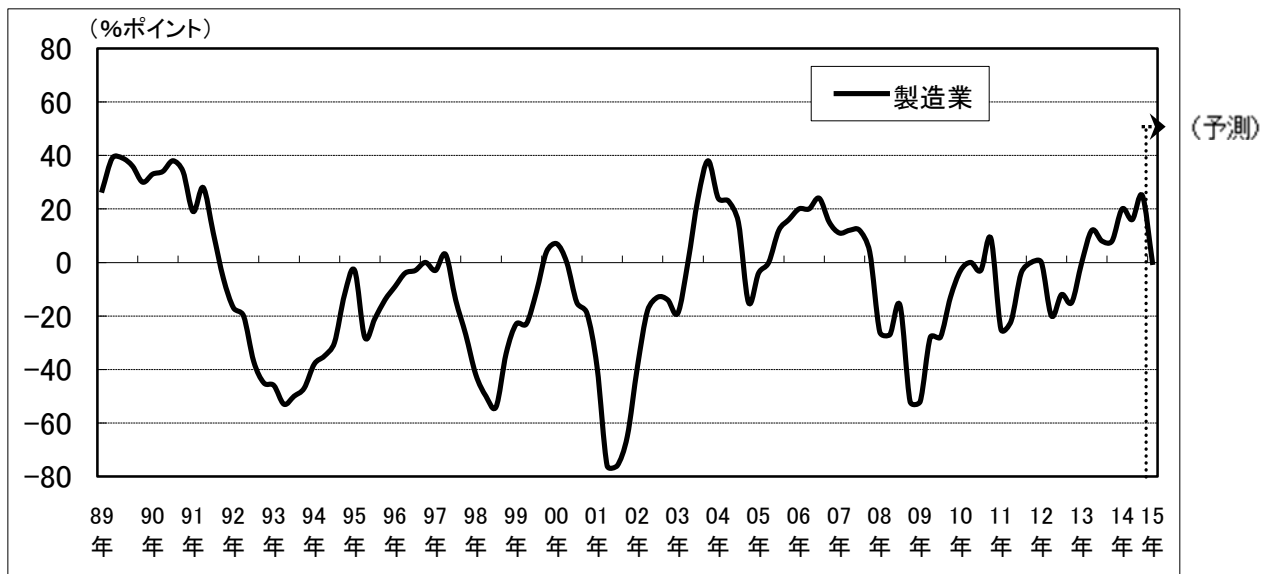
(3) 雇用人員判断 D.I. (「過剰」—「不足」)

	13/9月	12月	14/3月	6月	9月	12月	15/3月 (予測)
製 造 業	▲ 8	▲16	▲20	▲16	▲24	▲38(▲16)	▲21
非 製 造 業	▲18	▲25	▲27	▲20	▲15	▲25(▲26)	▲20
全 産 業	▲14	▲22	▲24	▲19	▲18	▲30(▲22)	▲21

(4) 企業金融関連判断 D.I. (全産業ベース)

		13/9月	12月	14/3月	6月	9月	12月	15/3月 (予測)
資金繰り	「楽」—「苦しい」	2	4	11	14	3	3(—)	—
金融機関 貸出態度	「緩い」—「厳しい」	8	14	13	7	10	12(—)	—
借入金利 水準	「上昇」—「低下」	▲ 4	▲ 3	▲ 1	▲ 5	▲13	▲12(▲ 3)	0

(参考2) 岩手県の業況判断D.I.の推移



(参考3) 東北地区(6県)及び全国の業況判断D.I.の推移

()内は前回予測

		13/9月	12月	14/3月	6月	9月	12月	15/3月 (予測)
製造業	全国	▲ 2	6	10	6	4	6 (4)	0
	東北	1	7	4	8	6	5 (6)	3
	岩手	12	8	8	20	16	25 (0)	0
非製造業	全国	5	9	14	8	5	4 (4)	2
	東北	9	15	18	10	10	10 (10)	4
	岩手	26	32	30	21	20	28 (21)	16
全産業	全国	2	8	12	7	4	5 (4)	1
	東北	6	12	13	9	8	9 (8)	4
	岩手	21	23	21	20	18	27 (12)	10

(参考4) 東北各県の業況判断D.I.の推移

()内は前回予測

		13/9月	12月	14/3月	6月	9月	12月	15/3月 (予測)
全産業	岩手	21	23	21	20	18	27 (12)	10
	青森	2	7	6	11	5	0 (4)	▲ 2
	宮城	3	2	9	4	3	9 (4)	5
	秋田	0	10	8	▲ 1	▲ 4	▲ 6 (▲ 3)	▲ 8
	山形	4	16	23	11	7	7 (8)	5
	福島	9	15	11	10	12	12 (16)	10

以上

本件に関する問い合わせ先

日本銀行盛岡事務所

TEL : 019-624-3622 (代)

<http://www3.boj.or.jp/morioka/>